

# 墨田清掃工場だより

## 第48号



発行日 令和2年8月31日  
発行者 東京二十三区清掃一部事務組合 墨田清掃工場  
〒131-0042 墨田区東墨田一丁目10番23号  
TEL 03-3613-5311 FAX 03-5247-5389  
HP <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>

印刷物登録  
令和2年度第30号

### 区民の皆様からの温かいメッセージ

東京都内の新型コロナウイルス感染状況は依然として予断を許さない状況であり、清掃一組では感染予防対策として、工場見学会や視察は当面の間中止としております。

こうしたなか、区民の方から「いつもみんなのためにありがとうございます」、「毎日大変だと思いますが頑張ってください」といった、とても心温まる励ましのメッセージをいただきました。

工場職員一同、厚くお礼申し上げますとともに、今後も引き続き新型コロナウイルス感染症の対策を図りながら、切れ目のないごみの中間処理に取り組んでまいります。



区民の方からの温かいメッセージ

### 中間点検の実施

清掃工場は24時間休むことなく稼働しておりますが清掃工場が安定的かつ継続的に稼働するために、1年に1度、焼却炉を停止して定期点検補修工事(オーバーホール)というメンテナンスを行います。

このたび、6月下旬から7月中旬にかけて中間点検を実施し、次回の定期点検補修工事での工事内容を決める事前調査等を行いました。



焼却炉内の点検の様子

## ①空間放射線量率測定結果

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	敷地境界				
	東	西	南	北	※1
令和2年1月1日	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06
令和2年2月5日	0.07	0.05	0.06	0.08	0.06
令和2年3月4日	0.08	0.06	0.06	0.06	0.07
令和2年4月1日	0.07	0.06	0.05	0.07	0.07
令和2年5月6日	0.08	0.06	0.05	0.07	0.06
令和2年6月3日	0.07	0.06	0.05	0.07	0.06

- 測定値は、地表1mの高さで測定した値です。  
・測定器:エネルギー補償型シンチレーション式サーベイメータ  
・測定方法:「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」  
(指示値を5回読み取った平均値)
- 測定値は、気象条件等により変化します。
- ※1は、灰処理設備から最も離れた地点です。

## ②放射能濃度測定結果

測定項目		試料採取日	単位	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
主灰		5/15	Bq/kg	不検出(<12)	25	25
飛灰		5/15		不検出(<18)	190	190
排ガス	ろ紙	5/29	Bq/m <sup>3</sup> N	不検出(<0.21)	不検出(<0.21)	不検出
	捕集水			不検出(<0.69)	不検出(<0.63)	不検出

なお放射能測定結果等は、清掃一組ホームページで定期的に公表しています。  
ホームページも併せてご覧ください。

## ③排ガス調査結果

調査年月日:令和元年12月10日

調査項目	基準値		調査値	単位
	法律	協定書		
ばいじん	0.08	0.02	不検出(注2)	g/m <sup>3</sup> N(注1)
硫黄酸化物	30	20	不検出(注2)	ppm(注4)
窒素酸化物	84	60	33	ppm(注4)
塩化水素	430	15	不検出(注2)	ppm(注4)
水銀	50	—	0.46	$\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
ダイオキシン類	1	—	0.000000045	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N(注3)

注1) m<sup>3</sup>N(ノルマル立方メートル)は0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

注2) 不検出とは定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。

注3) ng(ナノグラム)は10億分の1g。TEQはダイオキシン類の毒性を2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンに換算した値を表します。

注4) ppmは100万分の1の割合を表します。

## 工場見学の中止

工場見学については、新型コロナウイルス感染症の影響のため、当面の間受付を中止しておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

再開につきましては清掃一組ホームページをご確認ください。

